

TSUNA

ゼロ
0から始める
相撲オタクになるマガジン「綱」

Vol.
31
2017.Winter

特集 学べ! 相撲の歴史!

CONTENTS

横野レイコの相撲部屋この逸品!

情熱★どすこい一番星

能町みね子のかまぼこ大相撲

高橋久美子のどすこいコラム

ウサギの耳

相撲大好き芸人によるお尻占い

NEW! 瞬間メタル タケタリーノ山口の
「この口、序の口」



TAKE
FREE

02 特集

学べ! 相撲の歴史!

05 情熱★どすこい一番星

06 横野レイコの相撲部屋この逸品!

08 高橋久美子のどすこいコラム

12 ウサギの耳
読む相撲

13 脱力系コラム 能町みね子のかまぼこ大相撲

14 *New!* 瞬間メタル タケタリーノ山口の「この口、序の口」

15 力士のお尻好き芸人みよこの角界お尻占い



朝日フィナンシャルグループは、
スポーツ振興を支援しています。

皆様の大切な資産づくりのために「安全性」を最大重視した運用を提供します。

株式会社 朝日フィナンシャルグループ

本社
〒221-0835
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-30-5 タクエー横浜西口ビル9階
TEL:045-324-0234 FAX:045-324-2234

☎ 0120-91-0002 受付時間: 平日9:00 ~ 17:30 (土日祝日除く)

お問い合わせ・資料請求はこちら

<http://asahifinancial.jp/>



学べ! 相撲の歴史!



今号の特集は初心に返って
相撲の歴史について学んでみよう!
この特集を読破し相撲博士を目指せ!

01

相撲のはじまり

今から遡ること約1500年、世界各地に力くらべや取っ組み合いから発生したスポーツはいくつかある。我が国の相撲の起源は古事記(712年)や日本書紀(720年)の中にある力くらべの神話や、伊勢神宮の建立や大規模な灌漑事業を行い、相撲や埴輪(はにわ)など著名な神事を行った垂仁天皇の野見宿禰(のみすくね)と當麻蹶速(たいまのけはや)による天覽勝負が相撲の始まりとされている。この宿禰と蹶速の戦いは「朕聞當麻蹶速者天下之力士也」「各舉足相蹶則蹶折當麻蹶速之脇骨亦踏折其腰而殺之」とあり、試合展開は主に蹴り技の応酬であり、最後は宿禰が蹶速の脇骨を蹴り折り、更に倒れた蹶速に踏み付けて加撃して腰骨を踏み折り、絶命させたとされている。これらの記述から、当時の相撲は打撃を主とする格闘技であり、既に勝敗が決した相手にトドメの一撃を加えて命までも奪った上、しかもそれが賞賛される出来事であった事から見て、少なくとも現代の相撲とはルールも意識も異なるもの

02

すまひのせちえ

奈良時代から平安時代にかけて宮廷の行事のひとつとなり相撲節会(すまひのせちえ)として、毎年七月頃に開催された。この頃は今のような番付はなく、毎年40人ほどの強者が近衛府により選抜され、宮中で天覽相撲を行った。また「すもう」の呼び方は、古代の「ヌマヰ」から「すまひ」、「すまふ」、そして「すもう」に訛つたとされている。相撲節会は記紀にも相撲に関する記事が多く見られ、相撲自体は古くから行われていることは確実であるが、相撲節会の正確な起源は史料の不足により明らかになっていない。

ではあるがこの二人の戦いが格闘技としての相撲の起源とされている。また、格闘技としてはなく神社における祭事として相撲を取り、農作物の豊凶を占い、五穀豊穡を祈り、神々の加護に感謝するための農耕儀礼という側面を持つということも忘れてはならない。

03

戦国時代の相撲

相撲の節会が頻繁に開催されるようになり、鎌倉時代から戦国時代にかけては武士の戦闘の訓練として盛んに相撲が行われた。なかでも織田信長の相撲好きは歴史に詳しい人なら一度くらい耳にしたことはあるだろう。元龜・天正年間(1570~1592年)に近江の安土城などで各地から力士を集めて天覽相撲ではなく、上覧相撲を開催し勝ち抜いた者を家臣として召し抱えたのは有名な話。天正6(1578)年8月15日に開催された上覧相撲では近江や京都などから約1500人もの力士が安土山に集まり相撲を取つたとされている。1500人の取組を裁いたのが行司の木瀬蔵春庵・木瀬太郎大夫の二人のみで、早朝から始まつた上覧相撲は夕刻まで続いたとされている。

05

近代の相撲

大正14年(1925年)には幕内最高優勝者に授与される天皇賜杯が下賜され、当時二分していた東京相撲と大阪相撲が合併し、日本相撲協会が誕生。それまで勸進相撲という名で各地開催されていた相撲興行は我々がよく知る「大相撲」として形を変えたのである。大相撲は長い歴史の中で幾度も細かなバージョンアップを遂げて現代の大相撲の形式になっていった。起源から溯れば約1500年。皆さんの遠い遠い祖先も愛した国技の相撲。その歴史を知ることにより、今よりさらに相撲が好きになっていただきたいと思います。

04

江戸時代の相撲

この頃になると浪人や力自慢の者の中から、相撲を職業とする人たちが現れた。これは営利目的で行われた土地相撲と呼ばれるものだったが、神事としての相撲もあるという言い分から興行主はこれを神事相撲の「勸進」をもとに勸進相撲と称して江戸時代中期には定期的に相撲が興行されるようになった。現在、大相撲の地方巡業を開催する主催者を勸進元と呼ぶが、由来はここからきている。また神事としての相撲興行は神社仏閣の建築修復の資金調達のため神社の祭礼に相撲が行われることが多かった。



情熱 どすこい一番星 イラスト 琴剣 淳弥

若隆元 渡 荒汐部屋

本名=大波 渡 生年月日=平成3年12月29日
 出身地=福島県福島市 初土俵=平成24年11月
 身長=182cm 体重=115kg (特) 左かしの投げ

次男の「若元春」、三男の「若隆景」と
 戦国大名の毛利元就の3人の息子に
 ちなんでニコ名を付け
 角界でも珍しい兄弟力士の成長が
 楽しみです! 一本では簡単に
 折れる矢も3本束ねると
 簡単には折れない!
 三本同時に
 徳取の座へと
 まど、を決め
 空を刺さ
 てまい
 です。



琴剣 淳弥 (ことつるぎ じゅんや)

1960年7月6日、福岡県田川郡生まれ。
 15歳で先代 佐渡ヶ嶽親方(横綱 琴櫻)にスカウトされ、佐渡ヶ嶽部屋に入門し、1976年春場所に初土俵を踏む。もともと絵が好きで漫画家になりたかったことから、現役中、スポーツ紙に連載を持つなど漫画家としても活躍。
 1986年秋場所で引退する。
 現在、自身の経験を生かし、相撲漫画家として「相撲」「スポーツ報知」、goo大相撲サイト「どすこい一番星!」等に連載を持ち、(財)日本相撲協会より相撲の歴史や所作を漫画で伝える「漫画 大相撲伝」や「まわしの締め方」等、日本相撲協会公認の漫画家としても活躍中。
 大相撲開催地ではオリジナル相撲グッズも好評発売中。
 ちゃんこ料理家、ラジオコメンター、調布わんぱく相撲指導委員など多方面でも才能を発揮する。
 (社)日本漫画家協会会員。

公式ホームページ: 琴剣の部屋 ▶ <http://www.cs-club.com/kototsurugi/> ※琴剣氏デザイン相撲グッズ販売中!!
 呼応四季ブログ: 琴剣の「ほのほの部屋」▶ <http://blog.goo.ne.jp/kototsurugi>

LINE スタンプ
 遂にリリース! LINE

どすこい一番星!
 相撲漫画家
 琴剣

クリエイターズスタンプにて販売中!

スタンプショップ



横野レイコの 相撲部屋この逸品!

TEXT: Yokono Reiko



鍛山親方こだわりのネバネバ料理

●材料: A オクラ・もずく・しそ・なめこ ☆めんつゆ・酢
B 納豆・ニラ・キムチ

【作り方】

- ①Aの材料を細かく切ってボウルに入れ酢と麺つゆを混ぜたものである。
- ②B材料を混ぜる



鍛山部屋
ちゃんこ

相撲部屋のちゃんこをいただいたことのある方なら食卓に並んだおかずの品々に思わず舌鼓をうっ友人も多いはず。
相撲部屋には部屋伝統の一品がちゃんこ以外にも必ず存在する。ここでは、相撲部屋に伝わる力士から愛されてきた逸品を紹介し、皆様の「家庭」のレパートリーに加えてもらえたらと思う。逸品を相撲談義に花を咲かせよう!



メニュー:塩ゴマ鍋、かつおたたき、豚肉炒め、トマトのオリブオイル和え、納豆にらキムチ、ネバネバもずく



「将輝、仕切りの時はしっかりと手をついて!」
「敦、勝とうとか芽を出そうじゃなくて右からしっかりとマワシを取る!」
「直登、下がってなんとかしようと思ってもダメだ。小さいからこそ前へ出る!早く!!」
「聖河、負けてもいいからそういう立合いだよ。膝曲げて足は外!」
緊迫感溢れる稽古場に親方の声が響き渡り尚一層、緊張感が走る。力士達を見る瞳は真剣そのもので怖いくらい。一人一人にかける言葉も細やかで的確。力士達は真剣そのもので全身を耳にして一生懸命聞いている。
巡業中で青狼、阿炎の二人の間取りがないが若い衆だけでも十分に見応えのある稽古だ。土俵に降りて立田川親方が白いマワシ姿で手取り足取り指導している。部屋創設14年目、自由な雰囲気の中にも稽古場の厳しさがメリハリをつけたいい雰囲気になっている。親方は元関脇寺尾。相撲ブームの時にイケメン力士として多くの女性ファンを虜にしていたがそのイケメンぶりは髷を切った今もなお健在。甘いマスクにメガネ姿がよく似合っている。メガネがよく似合う有名人の賞に推薦したいくらいだ。
現役時代、小さい体で関脇を勤めたストイックさは弟子への指導ぶりにあらわれている。うちの部屋は四股を大事にしている。現役時代は稽古後、一人で30分から1時間四股を踏んでいたからね。稽古後の四股、テッポウが大切。やりたい人は

自主的にやればいから、うちは風呂の順番は番付は関係ない」と親方が語るように稽古後に一人黙々とトレーニングをする力士も少なくない。
「負けてへらへら笑う力士は育てたくない」と親方が言うように礼儀作法にもうさく、稽古場の緊張感が力士の心を育てているように感じた。
稽古が終わると、一転して明るい雰囲気になり、部屋の人気メニューである塩ゴマ鍋に舌鼓を打っていた。
稽古中から呼出し節男さんがちゃんこ場で手際よくあつという間に料理を作っていた。その手さばきを見てるとかなり料理の偏差値が高そうだ。
「その手さばきは、家でもかなりやっていますね」と聞くと、「はい、うちでは嫁に調理場に入らせません」と言う答えが返ってきた。半分冗談とはいえ、料理の巧さは家庭での稽古にあつたのだ。鍛山部屋では親方の勤めで免疫力アップに効果的なネバネバ料理は必ず出される。納豆は子供の頃から食べていた」と言う鍛山親方は現役中でも欠かなくなつたそう。心臓病の持病を持つ鍛山親方の自室には健康に関する書籍が山積みで、体にいいと聞いてから朝はヨーグルトに寒天の粉を混ぜて食べているほど。そのこだわりは弟子達にも徹底され、ネバネバ料理は土俵際の粘りにも鍛山部屋から毎日欠かさず出されている。鍛山部屋の力士達の奮闘ぶりの陰にはネバネバ料理があることをお忘れなく。

どすこいコラム



「思無邪」



塩の一粒一粒や、足にがつちりと巻かれたテーピング、背中に流れる汗の筋々、生々しい怪我の跡、いつもなら見えないものが全部見える。

いつだったか、前から六列目で（砂かぶりの少し後ろ）相撲観戦する機会があった。近い。近いなんてもんじゃない。力士が一人の人間であることを痛いほど感じる。毛穴から汗が流れる。息づかいがだんだんと早くなっていき、瞬間額と肩が鈍い音をたててぶつかる。顔が歪み鼻から赤い血が垂れる。体中の毛穴から滝のように汗、汗、汗。敗れた力士が花道を帰っていくとき鬢付け

油の香りと共に風は予熱を運んでくる。三メートルは離れた私の席も、俄にホットと暖かくなったのだ。雰囲気がそう感じさせるとか都市伝説ではなく、本当の話だ。取り組み後の力士達は是非サーモグラフィに映してもらいたい。凄まじい熱量を発しているに違いない。

土俵の大きさは一辺が六、七メートルの正方形で、勝負俵の内側は直径四、五メートル。普通に考えたら小さくはないし、土俵を作っている現場なんかを見るとやっぱり大きいなあと感じる。だが、力士が二人入ると円の中はぎゅうぎゅうぱ

はい。好きです。こんなフリーペーパーも……と、さっとカバンの中から本誌を出して手渡したが、会長さんに相撲好きだなんて言うのは恥ずかしいくらいだった。今日も力士達は熱戦を繰り広げ、その間を行司さんは飛び跳ね軍配を振り、会長さんは見守っている。何十年も何百年もそつやつと相撲は続いていた。

てるのもそこからで、それまでは裸足だ。今はね、明荷を作っているのは世界に一軒、京都の渡邊商店だけなんです。昔は徳島でも作っていたんだけどね。均等に割いた竹でしっかりと編まれ、そこに和紙をはり柿渋や漆を丹念に塗り重ねられた葛籠は想像以上に固く、艶やかで美しかった。見れば側面には緑地に柿色で「勘九郎」と書かれている。世界に一つ、自分の名が入った明荷を持つ誇りと責任はこの葛籠を作った職人の思いに匹敵するだろう。中に入っているのは烏帽子や装束、そして時絵に漆塗りの光り輝く軍配だ。「持つてみていいですよ」なん



行司の木村勘九郎さんと行司部屋の前で

て軍配を差し出ししてくれるので、恐る恐る持たせてもらった。じつくりと重い。国語辞典くらいはあると思う。私と同じくらいの体型で、私より体重は軽いとみた！これを持つて毎日飛び跳ねているのだ。どうか怪我だけはされぬよう。この軍配を見せたらってからというものは、私には行司さん達の安全を願わずにはいられない。

よく磨かれた軍配には達筆で「思無邪」と書かれていた。
おもい よこしま なし。



九州場所
四横綱揃いますように！
みなさんどうか
怪我のないように。

profile

高橋久美子 作詞家・作家
1982年愛媛県生まれ。チャットモンチーのドラム、作詞家を経て現在、作家・作詞家として活動中。

近著に、絵本「赤い金魚と赤いとうがらし」(mille books)、
翻訳絵本「おかあさんはね」(マイクロマガジン社)など。
また、NHKラジオ第一で毎週月～金曜の13時～17時まで放送されている「ごごろじ」の金曜日パーソナリティーも務めている。(大相撲のときは16時まで)。
主な作曲曲に、布袋寅泰/Parade、ももいろクローバーZ/空のカーテンなど。

ツイッターもやっています Twitter @kumikon_drum



高橋久美子HP
takahashikumiko.com

その日、勘九郎さんのお母様が熊本から国技館に見に来ていたそう。力士と同じように行司さんにも昇格があり、勘九郎さんは二〇一四年に十両格に昇進。全員が力士に注目する中、軍配を持つ息子を見に来ている母がいるんだなあと、思う。私は目頭が熱くなってしまった。今日もご無事で何より。お母様もさぞ嬉しいことだろうなあ。そして、勘九郎さん足腰が……とおつしやっています。それはもう華麗に俊敏に。

六列目の席、隣に座っていらしたのは白髪に眼鏡の小柄なご老人だった。話しかけてみると白鵬の後援会の会長さんで、場所中は、ほぼ毎日国技館に来ていたのだそう。白鵬関がまだ痩せっぽちの少年だった頃から「この子は絶対に横綱になるぞ」と、気にかけてずっと見守ってきたのだそう。足が悪くなって、もう一人では来られなくなったけれど毎日後援会の方と一緒にどこかの席で観ているのだそう。無敵の白鵬の足長おじさんのような存在なのかなと思った。「であんたは？相撲好きなの？」あ、

能町みね子の

かまぼこ大相撲



能町みね子プロフィール

平成4年初場所初土俵（大相撲ファン歴として）。中学時代からの叩き上げとして地道に稽古を重ね、平成26年九州場所後「NHK大相撲この一年」に昇進、平成27年初場所「NHK大相撲中継（幕下・十両格）」に昇進。虎視眈々と幕内（の中継ゲスト）の座を狙う。得意手は肩すかし。本業は文筆業。



「ねえ聞いた〜千代大龍関って、ああ見えて体重190キロあるんだって」
「マジで!? 見えない〜」
「着やせ(まわしやせ)するタイプなのかな〜?」
と、ついつい力士の体重を女子のウワサ話的な口調で話してしまっ私です。
数年大相撲を見つけたファンが当たり前を獲得してしまおう特殊技能に、「見た目で力士の体重が知りたい分かる」というものがあります。いろんな力士を知り、プロフィールで身長・体重などを見ているうちに、なんとなくこの見た目ならこのくらい体重……というのがみんな分かるようになってしまっのです。なってしまっますよね同意して〜。だから、冒頭の千代大龍が今年の秋場所190キロになったと聞いて、私の知ってる190キロよりかなり締まっている〜と驚いたわけです。
そんな相撲ファンは、自分の重

さはさておき、体重について異常な基準を脳内に作ってしまいます。たとえば体重100キロと聞いたら、現代の相撲ファンは「痩せてる」「軽」と思います。130キロで細身、締まったいい体だけと押される弱いかも。160キロで幕内平均、だいぶ大きくなったなあ、というイメージ。180キロでアंक、200キロ以上でやっつと巨体。これを世間一般の感覚に照らし合わせると、100キロで「かなり太ってる」、130キロで「むちゃくちゃ太ってる」、160キロ以上は「想像できないほど太ってる」ということでたぶんその先の区別は同じです。これは、数を数えるときに「1、2、3、4、5」と数えているのと同じなものです。大相撲ファンは体重についてかなり繊細な感覚を持つていると言えそうです。言えることにします。
私はどうやらこの感覚がだいぶ研ぎ澄まされてしまったようで、自分で自分に驚いたのは、もはや

力士ではない一般の太った人の体重までだいたい分かるようになってしまったことです。
先日友人から、その知人であるかなり太った人(非・力士)を紹介されたのですが、その人自身がその体格をネタにしているようだったので、試しにと思って「140キロくらいありますよね?」と聞いてみたところ、146キロだとのことで見事にほぼ当たってしまいました。かなり驚かれました。力士だったら180キロくらいありそう、しかしこの方は鍛えているわけではないからさっへり何十キロか引いて……と計算したら、見事に感覚的中。十年以上上っている大相撲ファンはきっとこんな感覚が自然と身につけていますよ。ぜひ試してみてください。
こんなこと試す機会ねーよ!!!

ウサギの耳! Yukari Usa

今号はいきなり補足から! 前号のお写真は自宅で撮らせていただいた文字助師匠のお若いころのものです。どうしてもいい位置で撮れず失礼いたしました。お写真の説明は必ず入れるんだけどなぜか時々抜かれ(泣)。そうそう! 師匠、9月22日にTV出演なさいましたね…大感激の涙を流したところで本題に! 相撲に目覚めた少年時代を経て、落語の世界に入った師匠。一応、見出しを付けましたが、落語のことはほとんど出てきません(笑)。怒涛の相撲トークです。

文字助ランドINキウイワールド③

宇左ゆか李
馬込文土村を復活させるのが夢の地元大田区を愛するライター。子供のころ荒瀬に抱っこされたのが自慢。
twitterアカウント
@sumorakuzyo

<入門と相撲>

「(思い出深いのは)昭和37、8年だね…大鵬・柏戸。俺がこの世界に39年に入ってるからそのちょっと前だ。もちろんTVで見るんだ。柏戸が小手投げで大鵬を倒したの。大鵬はその時13連勝。13連勝だよ! 新入幕で! で、なんとかこいつを食い止めなくちゃいけないってんで、相撲協会が当時小結だった柏戸をぶつけたわけ。で、そのあと俺、柏戸…亡くなった鏡山親方ね。親方のところに何度も行ってたんだよ。タクシーで10分くらいでね。で、親方に聞いたんだよ。(お相撲さん風の声色で)『あんとき日の出の勢いだった大鵬関と当たった時は嫌だったよー。なにがなんでも勝たにやいけなかった。俺は小結だし。あいつは、幕の内入ったばかりで13連勝。まさか協会も俺にぶつけて来るとは思わなかった。勝ったからよかったけど…』ってね。あれね。苦し紛れに打ったんだって。小手投げを。寄ってこられたから。ところが柏戸がやっぱり

キャリアの違いかな〜。大鵬との。寄ってこられたときにね…(身振り手振りで)いやー。貴重すぎるお話。盛り上がりすぎてまいりました! しかし、字数の都合で次回に続くのですー。無念なりー!



*今回のお写真は本文と関係ありませんが、以前お邪魔した武蔵川部屋の玄関です。置いていただきありがとうございます!

THE ROLLING STONES
ON AIR
ザ・ローリング・ストーンズ「オン・エア」

2017 12.1発売

1963年~65年のラジオ用ライブ音源を発売! 未発売音源も収録!

1CD
UICY-15695
定価 ¥2,500(税抜価格)+税

2CD
UICY-78515/6
定価 ¥3,600(税抜価格)+税

2LP
UJY-75071/2
定価 ¥5,000(税抜価格)+税

2LP [COLOR VINYL]
ユニバーサル・ミュージック・ストア限定盤
PDJT-1001/2 定価 ¥5,500(税抜価格)+税

A BBC recording

http://www.universal-music.co.jp/rolling-stones/

\\ 力士のお尻好き芸人「みよこ」の \\

角界お尻占い

三度の飯より力士のお尻が大好きみよこです！一日四股を約500回も踏んでいる力士はビヨンセもビックリするくらいのお尻の持ち主たちです！初めて白鵬関のお尻を見た瞬間にお尻の虜になって早10年。お尻が綺麗な力士ほど出世する。お尻は心技体を現す。という持論をモットーにお尻を見て来場所の活躍力士のお尻をベスト3で紹介したいと思います！

1位 稀勢の里関

ビヨンド場所ですら4横綱の土俵入りを見てお尻をそれぞれ観察した結果…稀勢の里関は休場明けにも関わらず、お尻の張りが衰えてなかった！稀勢の里関の復活が見られそう！！目指せ優勝！！と言いたいところですが…先場所優勝の日馬富士関は変わらずお尻が輝いていたし、白鵬関は休場明けだったので名古屋場所ほどの張りはまだありませんでしたが、本場所が始まるまでに完璧なお尻に仕上げてくださいなと思う！なので苦戦は強いられると思いますが、面白い場所になりそう！頼むから注目力士達が休場しませんように～！！



2位 琴奨菊関

大関から陥落してしまえば三役からも落ちて先場所は平幕として相撲を取りましたが、私が見るに大関の時よりもお尻が綺麗に！そして張りが出ている！！何かこう、しつらみが取れてスッキリとしたようにお尻もスッキリしてきている！！先場所は優勝争いをした豪栄道関と日馬富士関から星を奪い、本場所を盛り上げてくれたので九州場所も大関時代と変わらない活躍で大関、横綱の壁になってくれること間違いなし！！



3位 宝富士関

元々お尻はとっつと綺麗な関取なのですが、ここ2、3場所はなんだか張りが少ないなあと感じていたら先場所からお尻の張りが戻ってきた感じがしました！色白な肌にかッチカチの筋肉尻！このタイプのお尻はカブトガニ型と呼んでいます！



鶴竜関

そして心配なのが鶴竜関…4横綱のお尻を見比べてもらうと一目瞭然と張りが少ないのが分かりますが無理して出場せず、しっかり怪我が治るまで休養して欲しい！！



「瞬間メタル」
タケタリーノ山口の
このお尻には
このお尻には

物心ついた時から絵本ではなく大相撲力士名鑑を読み、相撲を愛してやまない漢の中の漢！
お笑い芸人瞬間メタルのタケタリーノ山口が角界を演目線で語り尽くす！

間もなく九州場所が始まろうとしている。大相撲ファンはもちろんのこと、九州の方々には年に一度の本場所開催ということで、待ちに待った楽しみな場所であるというは間違いなし。さらに、一年納めの場所でもある。そんな九州場所、やはり活躍を期待するのはご当地力士と言われる九州出身力士たちである。先場所10勝をあげ、今場所も10勝あげれば大関復活の足がかりの場所となる福岡出身の琴奨菊関。顔面の流血などもろともせず果敢に攻める大分出身の嘉風関。お婆さまのお名前が「正代正代(しょうだいまさよ)さん」でおなじみの熊本出身の正代関。お父様の元小結佐田の海さんに「勉強しないでいい」と言われたにもかかわらず小学校の時にオール5の通知表をもらったことがある熊本出身の佐田の海関。寝顔の可愛さが世間に知れ渡り、スー女を中心に人気上昇中の鹿児島出身の千代丸関。かなり个性的であり、応援したくなるご当地力士が多い。そんななか、私が今場所1番注目しているのは強面の中の強面、キングオブ強面である福岡出身の松風山関である。昭和59年生まれの33歳、九州場所でも幕内34場所目、初土俵から70場所目を迎える力士である。この力士は、どうしてもその強面に目がいってしまうが、突っ張りもあり、相手の懐に入るのもうまい地力のある力士である。しかし、最高位は小結だが、実は4場所務めた小結で勝ち越し経験がない。さらに言えば、幕内上位で2場所連続で勝ち越しをした経験がない。

私はここに注目したい！

七月場所は前頭十枚目で10勝、九月場所は前頭四枚目で8勝、九州

場所は、今まで達成出来なかった幕内上位での2場所連続勝ち越し挑戦の場所になる。その未開の地に足を踏み入れる挑戦の場所を、ご当地場所である九州で迎えることができるなんて、なんたる強運！お客さんから放たれるパワーを全身にまとい、輝くこと必至。注目せずにはいられない。だが、なぜ今まで幕内上位で2場所連続勝ち越しがなかったのか？

私なりに考えてみた。

それは、自分の強面に遠慮していた結果なのではないだろうか。私も、芸人の中で強面と言われている。強面の人間というのは、強面を買ってしまうと本当に怖い人間に見られてしまう。なので、優しさを見せたり、可愛さを見せたり、見た目とのギャップを生んで人間関係を円滑にするように心がける。松風山関も、強面だがすごく良い人だと聞いたことがある。もちろんそうであらう。巡業などでお見かけしたことがあるが、子供達やお客さんと触れ合っているときに、ものすごく優しい笑顔を見せていた。そこである！勝負の世界にギャップはいらない！

「憎らしいほど強い」と言われた横綱北の湖のように、松風山関が自分の強面に遠慮せず、本当に強面を買き、「憎らしいほど強面」と言われるようになったとき、幕内上位で2場所連続勝ち越しはもちろん、小結での勝ち越しさえも簡単に達成されるんじゃないだろうか。松風山関、大相撲テレビ中継で何度もその強面を映し出し、私を震え上がらせてくれ～！

【プロフィール】

タケタリーノ山口

2010年5月から毎場所後に大相撲トークライブ「瞬間メタルとみよこのうちやりにトーク」開催。芸人屈指の相撲ツウで、幼いころ家では常に大相撲中継のテレビがついていた為、相撲見るのが当たり前と思っていたが当時から周りの相撲への距離感などいせせず大相撲を愛し続けている。



2017年12月3日(日)
「大相撲トークライブ」

「瞬間メタルとみよこのうちやりにトーク」四十八場所目
開場：18時30分 開演：19時00分
チケット2000円(ワンドリンク+お土産付)
出演：瞬間メタル・みよこ
会場：浅草喫茶待合室



2018年2月17日(土)
大相撲フェス
開催決定！！

「瞬間メタルとみよこのうちやりにトーク」四十九場所目
花やしきフェス
会場：浅草花やしき
※詳細随時発表します。

2017.12/20 抱きしめてツナイト 開催決定!

— 阿佐ヶ谷ロフトA —



詳細決定次第ホームページ、SNSで発表!

<http://tsunage.info>

ツイッターアカウント
相撲のフリーペーパー『TSUNA』編集部
@tsuna_info

編集後記

前回この編集後記で金魚の名前を募集したのですが、名前が決まりました。泰治(タイジ)と一吉(カズヨシ)です。金魚の二匹の飼育はよろしくないとのことなので、もう一匹は二見(フタミ)という名前にしました。想像以上に皆さまから我が家の金魚命名のメールをいただきまして、びっくりしたのですが、地元と同じ名前の友人がいるので、別々の人から募集のあった泰治と一吉にしました。あとで飼った二見に関しては地元の地名からなんとなくいただきました。今のところ(11月1日現在)三匹とも元気です。これからもどんどんこの場を私用していきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願いします。



それでは今号もこの辺で打ち止め。
みなさんごきげんよう。さようなら。

相撲情報誌 TSUNA 編集長 竹内一馬

Staff

編集長：竹内一馬
編集・校正：竹内一馬
デザイン：新井寿治 (halton-lab)
栗原高明

「TSUNA」公式WEBサイト www.tsunage.info

twitter
[tsuna_info](https://twitter.com/tsuna_info)

TSUNAへのご意見・ご感想・ご要望はこちらまで
info@tsunage.info

株式会社多朗/株式会社インフォーム/株式会社エニクリイティブ
協賛企業：株式会社南勢水産 舌古幸夫/釣り堀 和光/真公丸/株式会社プレミアバンク/有限会社大橋商会/和三カフェ〜 WAMI CAFE
ちゃんこ料理 新/高田川部屋/そら庵/しろくま/ Beerich YEAST /ぼたん整骨院/株式会社 藤商会
株式会社河辺工務所/中央竹村物流 株式会社/株式会社バードハウス/株式会社 富田商店/ライド株式会社
(株) ディスプレイ・イーター/株式会社 ALLWIN

広告：株式会社KTプランニング

発行所：TSUNA (株式会社KTプランニング) 埼玉県川口市末広3-14-19 サイプレス105
TEL&FAX : 048-229-0079 Mail : info@tsunage.info



くしもと整形外科

〒515-2321 三重県松阪市嬉野中川町822-5
FAX (0598) 48-2223

TEL (0598) 48-2222

各種デザインのことなら、弊誌担当デザイナーに。



mobile : 090-2547-2418 / 新井
mail : arai@halton-lab.com



株式会社 新潟印刷
<http://niigatainsatsu.co.jp>

お問い合わせ・お見積りは

東京営業所 〒110-0015 東京都台東区東上野1-21-3-3F
TEL.03-3834-3900

本社 〒950-0134 新潟市江南区曙町3丁目5-5
TEL.025-383-3900

これで安心! サポーター制度の巻!



【大募集】相撲情報誌TSUNAでは常時、個人加入のサポーター様を年間3240円、紙媒体設置協賛店様を年間8640円で募集しております。ご興味のある方はsup@tsunage.infoへ詳細問い合わせのご連絡をください。また、携帯メールから送信される方は迷惑メールの受信設定にご注意ください。

年間3,240円 (場所毎年6回発行) ※税・送料込み

入会は簡単!!

右のQRコードより「サポーター入会希望」とタイトルをつけてメールするだけ。



sup@tsunage.info

※入金先等の詳細が届きますので、必要事項を記入し返信してください。
 ※迷惑メール設定をされている携帯電話から送信される方は、あらかじめ@tsunage.infoからのメールを受信できる環境で送信をお願いします。

サポーター特典

- ・争奪戦をしなくても毎号3部(読む用、保存用、友達に教える用)確実にTSUNA取りが出来る!
- ・毎回満員御礼の抱きしめてツナイトなどのイベントなどを優待でGETできる!

更新特典

- ・相撲情報誌TSUNA編集部からのささやかな贈り物